

令和6年度 信濃川下流総合水防演習

水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い団体の参加による地域社会全体の防災知識の普及および防災意識の向上、実践的なシナリオによる災害対処能力の向上を図ることを目的とし、総合水防演習を実施しました。

■ 開催日時 令和6年5月26日（日） 9：00～11：30

■ 実施場所 信濃川下流左岸（三条市上須頃地先）

■ 実施した演習

水防工法訓練、情報伝達訓練、救援物資輸送訓練、ライフライン復旧訓練、救難救助訓練他

■ 参加団体 66団体

■ 参加者 廣瀬水管理・国土保全局長、笠鳥新潟県副知事、協全国水防管理団体連合会長、滝沢三条市長、中原新潟市長、藤田加茂市長、稲田見附市長、鈴木燕市長、佐野田上町長、（衆）菊田真紀子議員、（衆）細田健一議員、（衆）米山隆一議員、（衆）国定勇人議員、（参）打越さく良議員、（参）小林一大議員、（参）佐藤信秋議員をはじめとする約2,500人（来賓、訓練参加者及び一般見学者含む）

開会式

開会式では、廣瀬水国局長、笠鳥新潟県副知事、協全水管会長にご挨拶を頂き、小学生による水防演習レポートなどが行われました。



廣瀬水国局長



花角新潟県知事
（代理：笠鳥新潟県副知事）



協全水管会長



水防演習レポート
（須頃小学校）

実施した主な演習

■ 河川特性を活かした水防工法訓練



シート張り工



月の輪工



積み土のう工



改良積み土のう工

■ 情報収集及び流域市町村との情報共有



災害対策用ヘリコプター
による河川流域調査



沿川流域市町村と信濃川下流河川事務所長とのweb会議

■ 関係機関による実践的な救難・救助訓練



日本赤十字社新潟県支部による負傷者・応急手当訓練



三条市消防本部によるロープブリッジ救助訓練



新潟県警察本部警備部機動隊によるボート救助訓練

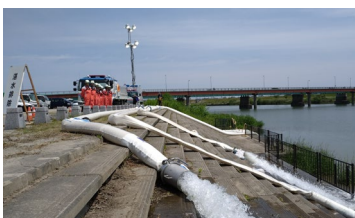


新潟県警察航空隊による浸水家屋からのヘリ吊り上げ救助訓練

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



ライフライン復旧（水道・都市ガス・LPガス・電気）



TEC-FORCE(排水ポンプ車)
による湛水排除訓練



災害時応援協定業者による
緊急物資輸送



陸上自衛隊による
TEC-FORCE隊員輸送、
孤立者救助訓練



住民等避難訓練

展示コーナー・体験コーナー



土のう作り・土のう積み体験



総合学習



遠隔操作式バックホウ



パネル展示



土石流3Dシアター



地震体験



土石流模型実験



災害対策車両展示

閉会式

閉会式では、滝沢三条市長よりご挨拶を頂き、小学生による水防演習の感想発表などが行われました。



滝沢三条市長



水防演習レポート
(須頃小学校)

訓練のポイント

- 河川特性を活かした水防工法（シート張り工、月の輪工、積み土のう工、改良積み土のう工）を地域水防団に振り分けて実施。
- 須頃小学校の児童による総合学習・水防工法体験（土のう作り・土のう積み体験）を実施。事前に撮影した映像や解説を用いて、一般見学者にも分かりやすい演習内容とした。
- YoutubeやXでの発信により、地域社会全体の防災知識の普及および防災意識向上を図った。
- 報道機関12社（テレビ5社、新聞7社）が取材。